

◆ 学術集会のご案内

1) 参加費について

参加費区分	事前参加登録	当日参加登録	必要な提示物	配布物	備考
一般 (会員)	15,000 円	18,000 円	-	ポケットプログラム WEB 抄録 閲覧権 講演映像サービス閲覧権	ポケットプログラムは当日配布 抄録 閲覧権は、事前にご連絡いたします
一般 (非会員)	15,000 円	18,000 円	-	ポケットプログラム	ポケットプログラムは当日配布
専門修練医 ※1 (卒後3年目,4年目) (会員)	10,000 円	13,000 円	専門修練医 証明書	ポケットプログラム WEB 抄録 閲覧権 講演映像サービス閲覧権	ポケットプログラムは当日配布 抄録 閲覧権は、事前にご連絡いたします
専門修練医※1 (卒後3年目,4年目) (非会員)	10,000 円	13,000 円	専門修練医 証明書	ポケットプログラム	ポケットプログラムは当日配布
メディカルスタッフ (会員)	4,000 円	5,000 円	-	ポケットプログラム WEB 抄録 閲覧権 講演映像サービス閲覧権	ポケットプログラムは当日配布 抄録 閲覧権は、事前にご連絡いたします
メディカルスタッフ (非会員)	4,000 円	5,000 円	-	ポケットプログラム	ポケットプログラムは当日配布
研修医 ※2 (卒後1年目,2年目)	当日登録のみ	無料	研修医 証明書	ポケットプログラム	ポケットプログラムは当日配布
学生 ※3	当日登録のみ	無料	学生証	ポケットプログラム	ポケットプログラムは当日配布

※1：専門修練医の方は、「専門修練医証明書」(PDF)を学術集会ホームページよりダウンロードし、ご記入の上、学術集会当日「専門修練医受付」に「専門修練医証明書」をご提出ください。証明書のご提出がない場合、専門修練医参加登録費の適用外となりますので、予めご了承ください。

※2：研修医の方は、「研修医証明書」(PDF)を学術集会ホームページよりダウンロードしご記入の上、学術集会当日、「研修医受付」にてご提出ください。なお別途、研修医証明書をご提出いただければ、本証明書の提出は不要です。証明書のご提出がない場合、研修医参加登録費の適用外となりますので、予めご了承ください。

- ※3：学生の方は、「学生証」を学術集会当日、「学生受付」にて提示ください。
学生証のご提示がない場合、学生参加登録費の適用外となりますので、
予めご了承ください。
- ※4：学術集会当日もクレジットカードのご利用が可能です。(Visa、
MasterCard、JCB、Diners Club、American Express)

事前参加登録をされた方

ご登録と参加費決済の両方が完了された方は、事前登録の際にWEB画面上で発行される「登録確認書」を印刷し、参加受付にお持ちください。「登録確認書」の右下に印字されているバーコードを、事前参加登録の受付機にかざすと、参加証が発行されます。

当日参加登録をされる方

当日の参加登録は下記の場所で行っております。

< 受付場所 / 時間 >

	9月18日(金)	9月19日(土)	9月20日(日)
パシフィコ横浜 会議センター2階	7:30～18:00	7:20～18:00	7:20～15:00

2) ランチョンセミナー整理券

配布場所：パシフィコ横浜 会議センター 1階「ホワイエ」

配布時間：9月18日(金) 7:30～12:20

9月19日(土) 7:20～12:20

9月20日(日) 7:20～12:20

※ランチョンセミナーは整理券をお持ちの方より優先的にご入場いただけます。

※当日開催分のランチョンセミナーのみ発券致します。参加証のバーコードで受付を行いますので、忘れずにお持ちください。

先着順で配布いたしますので、終了の際はご了承ください。

※モーニングレクチャー・ファイアーサイドシンポジウムは、整理券制ではございません。

3) 企業展示

下記スケジュールにて医療企業展示を開催します。

場所 パシフィコ横浜 展示ホール 1階「ホールB」

開催期間 (予定) 1日目: 9月18日(金) 8:30～18:00

2日目: 9月19日(土) 8:30～18:00

3日目: 9月20日(日) 8:30～13:00

4) クローク

	9月18日(金)	9月19日(土)	9月20日(日)
パシフィコ横浜 会議センター1階	7:30～19:00	7:20～20:00	7:20～16:30

5) 発言者の皆さまへ

事前にフロアマイクの前に並び、座長の許可を得たうえでご質問ください。その際、所属、氏名を述べてから質問を開始してください。

6) プレス関係の皆さまへ

会期中の取材に際しては、総合案内(パシフィコ横浜2階ロビー)にて、取材登録をお願いいたします。

名刺と引換えにプレス証をお渡ししますので、会場内では必ず着用してください。

写真撮影、ビデオ撮影、録音は原則禁止です。ご希望の方は事前申請が必要となりますので、運営事務局までお問い合わせください。

7) 禁煙

学術集会期間中、会場内はすべて禁煙となります。

8) 電子抄録のご案内

● iOS版

App Storeから「第63回日本心臓病学会学術集会」を検索し、インストールしてください。初めて抄録を閲覧する際パスワードが必要です。

● Android版

Google Playから「第63回日本心臓病学会学術集会」を検索し、インストールしてください。初めて起動する際パスワードが必要です。

● PC 版

「第 63 回日本心臓病学会学術集会」ホームページより検索アプリケーションをダウンロードし、インストールしてください。

起動時にパスワードが必要です。

I. 発表者の皆さまへ

1. 利益相反の開示のお願い

本学術集会で発表・講演を行う場合、筆頭発表者は配偶者、一親等の親族、生計を共にするものも含めて、利益相反（COI）の状態を発表スライド上に開示してください。

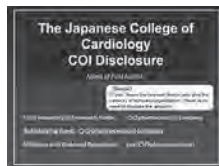
ポスター発表の場合、ポスターの一番最後に COI 状態を記載してください。今回の演題内容に関連する企業や営利を目的とした組織または団体との経済的な関係について、過去1年間における COI 状態の有無を下記サンプルに従い、記載を行ってください。

口演発表者用

● 様式 1-A. 開示する COI がない場合



● 様式 1-B. 開示する COI がある場合



ポスター発表者用

● 様式 1-C. 開示する COI がない場合

【利益相反の開示】

本研究に関連し、開示すべき COI 関係にある企業などはありません。

または

【Disclosure Statement of COI】

The authors have no financial conflicts of interest disclose concerning the study.

● 様式 1-D. 開示する COI がある場合

【利益相反の開示】

本研究に関連し、開示すべき COI 関係にある企業などは以下の通りです。

受託研究・共同研究費： ○○製薬
奨学寄附金： ××製薬
寄附講座所属： あり（△△製薬）

または

【Disclosure Statement of COI】

The authors have financial conflicts of interest disclose concerning the study, explain below.

Trust research/joint research funds: ○○ pharmaceutical company
Scholarship funds: ×× pharmaceutical company
Affiliation with Endowed Department: yes (△△ pharmaceuticals)

2. 口 演

1) 発表時間

重要講演：座長の指示に従ってください。

一般演題：発表 10 分＋質疑 5 分

優秀演題セッション（医師・メディカルスタッフ）、若手症例 Presenter 賞：
発表 10 分＋質疑 7 分

*時間厳守をお願いいたします。一般演題では、発表時間終了1分前に「黄ランプ」、
終了時には「赤ランプ」が点灯いたします。

2) 次演者

前の演者の方の発表が始まりましたら次演者席にて待機してください。

3) 発表機材

PC のみの発表です。

Windows にてデータを作成し、CD-R または USB フラッシュメモリーに
保存してください。

CD-R については、ハイブリッドフォーマットのみといたします。

Macintosh の場合にはご自身の PC をご持参ください。

発表開始時刻の 30 分前までに発表を行う施設の「PC プレビューセンター」
へお越しください。

[PC プレビューセンター]

	9月18日(金)	9月19日(土)	9月20日(日)
パシフィコ横浜 会議センター3階	7:30～18:30	7:20～18:45	7:20～15:45

1 日目より、2 日目、3 日目のデータ受付、試写も行なっております。

2 日目、3 日目の午前中に発表予定の方は、なるべく前日にデータ受付、試写
をお済ませください。

データをメディアにて持ち込まれる方へ

1. お持込いただけるメディアは以下のとおりです。

USB フラッシュメモリー /CD-R/DVD-R

(メディアにウイルスが感染していない事を確認の上お持込下さい)

CD-RW, DVD-RW, DVD+R/W, DVD-RAM, MO, FD, ZIP, Blu-ray
などは受付できません)

2. OS とアプリケーションは以下のものをご用意します。

* OS Windows 7

* アプリケーション Windows 版 PowerPoint 2003/2007/2010/2013

Macintosh で作成された方はなるべく本体をお持ち下さい。

尚、Windows 上でデータを開くことも可能ですが、Macintosh 上での

表示と異なる場合もございます。

3. フォントは OS (Windows7) 標準をご使用下さい。それ以外のフォントを使用されますと正常に表示されない場合がございます。
4. 発表に使用するパソコンは全て XGA (1024 × 768) に統一してありますので、ご使用のパソコンの解像度を XGA に合わせてからレイアウトの確認をしてください。
5. 動画や音声をご使用になる場合は、受付の際にお知らせください。
6. 動画などの参照ファイルがある場合は、全データを同じフォルダに入れてください。

*動画ファイルの注意点

Windows7 (OS) 及び Windows Media Player11 の初期状態に含まれるコーデックで再生できる動画ファイルをお持ちください。

(動画ファイルは WMV 形式を推奨します)

Office2010 以降は、動画ファイルをパワーポイントファイルに埋め込む機能がありますが、念のため動画ファイル単体及びパソコン本体もお持ちください。

7. 発表データ作成後、作成したパソコン以外のパソコンで正常に動作するかチェックしてください。
8. 発表時には、演台上のマウス並びにキーパッドで操作をお願いします。演台上のモニターはスクリーンと同じスライドが表示されており、発表者ツールは使用できません。
9. ご発表データは、「PC プレビューセンター」のサーバーと会場のパソコンに一時保存いたしますが、それらのデータは本学会終了後、責任を持って廃棄します。

ご自分のパソコンをご使用になる方へ

1. 「PC プレビューセンター」の試写用モニターにて正しく映像が出力されるか確認してください。
2. 「PC プレビューセンター」ではピン (ミニ) のケーブルをご用意いたします。一部のノートパソコンでは本体に D-sub ポートが装備されていないので、外部出力コネクタを必ずお持ちください。なるべくメーカー純正品を推奨します。

注意：<D-sub15 ピン> 以外の接続はできませんのでご了承ください。



<D-sub15 ピン (ミニ) >



<外部出力 ケーブル 例 >

3. 画面の解像度は XGA (1024 × 768) に合わせて下さい。
このサイズより大きいまたは小さい場合、画質の劣化につながります。
4. 動画や音声をご使用になる場合は、受付の際にお知らせください。
※ Apple の MacBookPro Retina 又は OS が 10.9 (OS X Mavericks) 以降で Office2011 を使用して動画を再生される場合、発表ファイルは終了した状態でお持ちください。
D-SUB ケーブルを接続後に発表ファイルを立ち上げて下さい。
5. スクリーンセーバー、省電力設定は個々のパソコンや OS により設定方法が異なりますので、事前にご確認ください。また、予め解除 (Macintosh の場合はホットコーナーも) 願います。発表には関連性が無いアプリケーションも終了させておいて下さい。
6. 起動時にパスワード等を設定している場合は、解除しておいてください。
7. 会場にて電源をご用意しておりますので、AC アダプターを必ずお持ちください。
PC 受付終了後ご発表予定時間の 20 分前までに会場内のオペレータデスクまでお越しの上、スタッフに PC をお渡しください。スタッフがケーブルを接続し、外部出力の確認を行います。
8. ご発表時には演台にセットされているモニター、キーパッド、マウス、をご使用ください。ご自身のパソコンは演台上ではなく、オペレータデスクに設置します。
(発表者ツールのご使用もできませんのでご了承ください)
9. 念のため、バックアップデータを必ずお持ちください。
10. 講演終了後、出来るだけ速やかに PC のお引取りをお願いします。

3. ポスター発表

- 1) 発表時間 発表 4 分+討論 2 分
- 2) ポスターセッション受付

ポスターセッションは、下記掲示作業・発表・撤去作業時間スケジュールをご参照ください。発表者はご自身のポスターセッションの掲示時間内にポスター会場 (パシフィコ横浜 展示ホール 1 階「ホール B」) の「ポスターセッション受付」にお越しください。発表者用リボン (水色) と画鋲は、各ポスターパネルにご用意しております。また、発表開始時刻の 15 分前

までにご自身のポスター前で待機してください。

なお、撤去時間を過ぎても撤去されていないポスターは事務局で撤去・処分いたしますので、あらかじめご了承ください。

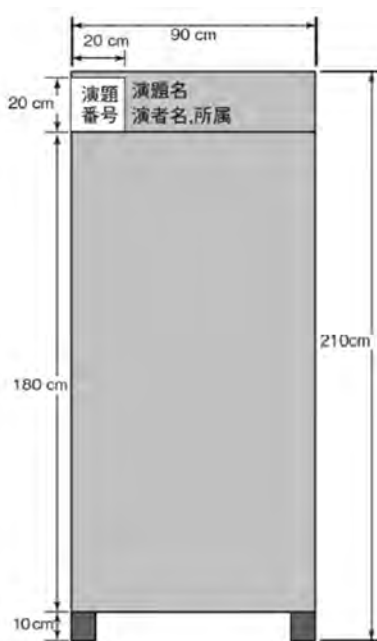
	掲示作業時間	発表時間	撤去作業時間
9月18日(金)	8:30～9:00	10:10～11:00	18:00～18:30
9月19日(土) 午前の部	8:30～9:00	10:10～10:50	12:30～13:00
9月19日(土) 午後の部	13:40～14:10	15:50～16:30	17:40～18:10
9月20日(日)	8:30～9:00	10:10～11:00	12:10～12:40

※9月19日(土)は、午前・午後と貼替えがございますのでご注意ください。

3) ポスターパネル

◆1 演題のパネルの大きさは縦150cm×横90cmです。演題番号は事務局で用意いたします。

◆離れた場所からも判読できるよう、文字の大きさやレイアウトを工夫して作成してください。なお、「目的」「方法」「結果」「結論」など明確に記載し、「目的」は左上部に、「結論」は右下部に配置してください。



II. 座長の皆さまへ

1. 口演

セッション開始時刻の15分前までに各会場内右手前方の「次座長席」までお越しください。

第1会場以外はアナウンスがございません。セッション開始時刻になりましたらご登壇いただき、セッションを開始してください。

また、セッションの進行は座長の先生にお任せいたしますが、終了時間を守っていただくようご配慮ください。

2. ポスター発表

セッション開始時刻の15分前までにポスター会場(パシフィコ横浜 展示ホール1階「ホールB」)前の「ポスターセッション受付」までお越しください。座長用りボン(ピンク)をお渡しいたします。セッション進行は座長の先生にお任せいたしますが、終了時間を守っていただくようご配慮ください。

Ⅲ. 発表演題を学会誌に投稿される方へ

投稿規程に従って論文を執筆し、当会ホームページ (<http://www.jcc.gr.jp/>) よりオンライン投稿してください。発表演題の論文も、通常の投稿論文と同じ基準で審査を経てから、掲載の可否を検討することになりますので予めご承知おきください。

日本循環器学会認定循環器専門医資格更新のための単位登録について

日本循環器学会認定循環器専門医資格更新のための単位登録は、自己申告方式となります。認定5年目の秋頃に認定更新のご案内を送付予定ですので、詳細はそちらをご確認ください。自己申告には、参加証のコピーが必要となりますので、それまで大切に保管してください。

なお、第63回日本心臓病学会学術集会参加によって取得できる単位数は3単位です。お問い合わせにつきましては、日本循環器学会事務局までお願いいたします。

日本心血管インターベンション治療学会専門医認定単位の取得について

日本心血管インターベンション治療学会専門医認定単位の取得は自己申告となっております。

更新の際に必要な書類となるのは、学術集会に参加したことを証明する参加証明書の原本となりますので、それまで参加証明書は大切に保管してください。なお、参加証明書の再発行はできません。

第63回日本心臓病学会学術集会の参加によって取得できる単位数は3単位です。

日本核医学会専門医認定単位の取得について

日本核医学会専門医認定単位の取得は、自己申告となっております。更新の際には、学術集会に参加したことを証明する参加証明書のコピーが必要となりますので、大切に保管してください。参加証明書の再発行はできません。第63回日本心臓病学会学術集会に参加することで取得できる単位数は「3単位」です。

◆ 第 63 回日本心臓病学会学術集会ビジネスミーティング

日本心臓病学会 理事会

日時：2015年9月17日（木） 14：30～17：30

会場：ヨコハマ グランド インターコンチネンタル ホテル 3階 「アトランティック」

開会式

日時：2015年9月18日（金） 8：20～8：30

会場：パシフィコ横浜 会議センター1階 第1会場「メインホール」

表彰式

日時：2015年9月18日（金） 14：20～15：20

会場：パシフィコ横浜 会議センター1階 第1会場「メインホール」

日本心臓病学会 YIA 審査会

日時：2015年9月18日（金） 9：30～10：30

会場：パシフィコ横浜 会議センター2階 「212」

日本心臓病学会 国際交流委員会<欧米>

日時：2015年9月18日（金） 13：00～14：00

会場：パシフィコ横浜 会議センター2階 「211」

日本心臓病学会 JC 編集委員会

日時：2015年9月19日（土） 7：00～8：00

会場：パシフィコ横浜 会議センター4階 「418」

日本心臓病学会 JC Cases 編集委員会

日時：2015年9月19日（土） 10：00～11：00

会場：パシフィコ横浜 会議センター4階 「418」

日本心臓病学会 国際交流委員会<アジア>

日時：2015年9月19日（土） 13：00～14：00

会場：パシフィコ横浜 会議センター2階 「211」

日本心臓病学会 学術集会委員会

日時：2015年9月20日（日） 7：00～8：20

会場：パシフィコ横浜 会議センター4階 「411」

日本心臓病学会 利益相反委員会

日時：2015年9月20日（日） 7：00～7：40

会場：パシフィコ横浜 会議センター2階 「211」

日本心臓病学会 禁煙推進委員会

日時：2015年9月20日（日） 7：50～8：20

会場：パシフィコ横浜 会議センター2階 「211」

閉会式

日時：2015年9月20日（日） 15：50～16：00

会場：パシフィコ横浜 会議センター2階 President's Room「301」

◆ 2015 年新 FJCC 会員紹介

日本心臓病学会 FJCC 会員 (Fellow of the Japanese College of Cardiology : FJCC)

心臓血管病学の分野に関する学識と経験が、高度の専門レベルに達した医師および科学者に与えられる資格です。

2015 年に新たに FJCC に認定された会員を紹介します。(50 音順・敬称略)



天野 哲也

愛知医科大学 循環器内科



岩橋 徳明

横浜市立大学附属市民総合医療センター
心臓血管センター内科



荒尾 正人

東京都立松沢病院 内科



大倉 清孝

福井県済生会病院 内科



飯田 修

関西労災病院 循環器内科



太田 覚史

三重県厚生農業協同組合連合会
鈴鹿中央総合病院 循環器内科



磯 良崇

昭和大学藤が丘リハビリテーション病院 循環器内科/
昭和大学スポーツ運動科学研究所



大野 貴之

三井記念病院 心臓血管外科



伊藤 英樹

滋賀医科大学 呼吸循環器内科



大村 寛敏

順天堂大学大学院医学研究科 循環器内科学



井上 信孝

独立行政法人労働者健康福祉機構
神戸労災病院 循環器内科



小川 洋司

東京女子医科大学 循環器内科学



岩野 弘幸

北海道大学大学院医学研究科 循環病態内科学



奥村 恭男

日本大学医学部内科学系 循環器内科学分野



葛西 隆敏

順天堂大学大学院医学研究科
循環器内科・心血管睡眠呼吸医学講座



嶋田 芳久

城山病院 心臓血管センター



木下 修

東京大学医学部附属病院 心臓外科



志水 秀行

慶應義塾大学医学部 外科（心臓血管）



栗田 泰郎

三重大学医学部附属病院 循環器内科



荘川 知己

広島県厚生農業協同組合連合会
広島総合病院 循環器内科



小林 裕

東京医科大学八王子医療センター 循環器内科



陣崎 雅弘

慶應義塾大学医学部 放射線科学（診断）



神原 守

北海道大学大学院医学研究科 循環病態内科学



鈴木 健吾

聖マリアンナ医科大学 循環器内科



佐藤 哲也

岡山赤十字病院 循環器内科



高山 忠輝

日本大学医学部内科学系 循環器内科分野



志賀 剛

東京女子医科大学 循環器内科



武井 康悦

東京医科大学 循環器内科



地引 利昭

千葉市立海浜病院 小児科



土井 庄三郎

東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科
小児・周産期地域医療学



永井 知雄
自衛隊中央病院 循環器内科



平田 健一
神戸大学大学院医学研究科内科学講座
循環器内科学分野



中原 志朗
獨協医科大学越谷病院 循環器内科



廣岡 慶治
社会福祉法人恩賜財団大阪府済生会千里病院
循環器内科



中森 史朗
三重大学大学院医学系研究科 循環器腎臓内科学



深澤 隆治
日本医科大学付属病院 小児科



布廣 龍也
長崎みなとメディカルセンター市民病院
心臓血管内科



藤本 直紀
三重大学大学院医学系研究科 検査医学分野



野田 俊之
地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター
循環器内科



船崎 俊一
恩賜財団済生会 済生会川口総合病院
リハビリテーション科/循環器内科



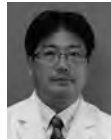
旗 義仁
昭和大学横浜市北部病院 循環器センター



宮尾 雄治
国立病院機構熊本医療センター 循環器内科



原田 智雄
聖マリアンナ医科大学 循環器内科



三好 亨
岡山大学病院 循環器内科



樋上 哲哉



室原 豊明
名古屋大学大学院医学系研究科 循環器内科学



森 善樹
聖隷浜松病院循環器センター 小児循環器科



弓野 大
ゆみのハートクリニック



山口 淳一
東京女子医科大学病院 循環器内科



渡邊 雅貴
東京医科大学 循環器内科学分野

◆ 海外招請講演者



Pedro Brugada
Cardiovascular Division, University Hospital of Brussels, Belgium
坂本レクチャー
Brugada Syndrome More than 20 Years of Scientific Excitement



Daniel Berman
Division of Cardiology, Cedars-Sinai Medical Center, USA
特別講演 1
Present and Future of Cardiac CT, Nuclear Cardiology, and Cardiac MR in CAD:
Value-based Imaging



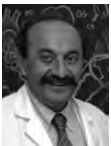
Kim Allan Williams
Division of Cardiology, Rush University School of Medicine, USA
特別講演 2
Tough Choice - Diet and Disease: What is the Evidence?
JCC-ACC ジョイントシンポジウム
Myocardial Scintigraphy for the Detection of CAD



Steven B. Feinstein
Division of Cardiology, Rush University Medical Center, USA
特別講演 3
Contrast Enhanced Ultrasound: Diagnostic and Therapeutic Applications
JCC-ACC ジョイントシンポジウム
Overview of the 2013 ACC/AHA CVD Prevention Guideline



Steven R. Goldsmith
University of Minnesota, Heart Failure Program, Hennepin County Medical Center, Minnesota Heart Failure Consortium, USA
特別講演 4
A New Approach to Decongestion in Acute Heart Failure
ランチョンセミナー 10
Managing Congestion in High Risk Heart Failure Patients



Gebrine El Khoury
Department of Cardiovascular Medicine and Surgery, Cliniques Universitaire St Luc, Belgium
特別講演 5
Aortic Valve Repair and Sparing: The Journey (for All Repair Actors)
ランチョンセミナー 5
Is this AR repairable?



Charalambos Vlachopoulos
1st Department of Cardiology, Athens Medical School, Hippokration Hospital, Greece
特別講演 6
Clinical Application of Non-invasive Assessment of Vascular Damage: Current Status
and Future Perspectives
ランチョンセミナー 15
baPWV for risk prediction in subjects with and without CVD: a European and a global perspective.



William J. McKenna

Heart Hospital, Hamad Medical Corporation, Qatar / Institute of Cardiovascular Science, University College London, UK

特別講演 7

Prevention of Sudden Death in Cardiomyopathy

ランチョンセミナー 6

心肥大に潜むファブリー病

Anderson Fabry Disease and other Metabolic Cardiomyopathies



Michael Böhm

Internal Medicine III, University of the Saarlandes, Germany

特別講演 8

Resting Heart Rate: Risk Indicator and Emerging Risk Factor in Cardiovascular Disease

ランチョンセミナー 4

Significance of sympathetic nerve system on the treatment of cardiovascular disease



Nico H.J. Pijls

Department of Cardiology, Catharina Hospital, The Netherlands

特別講演 9

What is New in Coronary Pressure Measurement & FFR ?

ランチョンセミナー 23

Why do we measure FFR now?



James Louis Januzzi, Jr.

Harvard Medical School / Cardiovascular Division, Massachusetts General Hospital, Cardiometabolic Trials, Harvard Clinical Research Institute, USA

特別講演 10

Biomarkers in Heart Failure

ランチョンセミナー 14

NT-proBNP for Heart Failure Diagnosis, Prognosis and Management?



Virend K. Somers

Division of Cardiovascular Diseases, Mayo Clinic, USA

特別講演 11

Sleep, Death and the Heart

ランチョンセミナー 17

Obstructive Sleep Apnea and Cardiovascular Disease - Evidence, Mechanisms, and Clinical Implications



Shunichi Homma

Columbia University, USA

特別講演 12

Use of Echocardiography in Stroke Patients

ランチョンセミナー 29

米国における NOAC の使用



Valentin Fuster

Mount Sinai Hospital / Mount Sinai Heart, USA

特別講演 13

Transition from Cardiovascular Disease to Health (2015-2020): Subclinical Disease at the Basic, Clinical and Population Level

特別企画 5-5

How to Write an Excellent Paper

ランチョンセミナー 16

Promoting Cardiovascular Health (2015-2020): A Fast Evolving Trend, Locally and Globally



J. Michael Gaziano

Massachusetts Veterans Epidemiology Research and Information Center, USA

特別講演 14

Cardiovascular Prevention Targeting Lipids

特別企画 5-1

Keynote Lecture

ランチョンセミナー 35

栄養と心血管疾患予防 – チョコレート、アルコール、その他食品の心血管イベント抑制の可能性 –
Nutrition and Prevention of CVD: Chocolate, Alcohol and Other Dietary Factors.



Rarsari Surarso Pratikto

Department of Cardiology and Vascular Medicine, FMUI / National Cardiovascular Center Jakarta, Indonesia

JCC-ASIA-1-1

Pandemic Heart Failure in Indonesia



Isman Firdaus

Department of Cardiology and Vascular Medicine, University of Indonesia / National Cardiovascular Center Harapan Kita, Indonesia

JCC-ASIA-1-3

Management of Deadly Acute Heart Failure in Young Patient



I-Seok Kang

Department of Pediatrics, Samsung Medical Center, Sungkyunkwan University School of Medicine, Republic of Korea

JCC-ASIA-2-1

ASD Device Closure Based on Korean Database



Kuan-Ming Chiu

Division of Cardiovascular Surgery, Cardiovascular Center, Far Eastern Memorial Hospital, Taiwan

JCC-ASIA-2-2

Surgical Treatment for Structural Heart Disease - Valvular Heart Disease



Muhammand Saifurohman

Indonesian Heart Association (IHA) / Cardiology and Vascular Medicine Laboratory Faculty of Medicine, Brawijaya University / Saiful Anwar General Hospital, Indonesia

◆ プログラム委員会 (五十音順)

任期：2013年10月～2016年9月

委員長 山岸 正和 (金沢大学大学院 医学系研究科循環器内科学)
副委員長 赤阪 隆史 (和歌山県立医科大学 循環器内科)
委員 倉林 正彦 (群馬大学大学院 医学系研究科臓器病態内科学)
小林順二郎 (国立循環器病研究センター 心臓血管外科)
茅田 浩 (福井大学 病態制御医学講座循環器内科学)
田邊 一明 (島根大学 循環器内科)
丹羽公一郎 (聖路加国際病院 循環器内科)
萩原 誠久 (東京女子医科大学 循環器内科)
長谷部直幸 (旭川医科大学 循環・呼吸・神経病態内科学分野)
林 研至 (金沢大学 循環器内科)
廣 高史 (日本大学 内科学系循環器内科学分野)
矢野 雅文 (山口大学大学院 医学系研究科器官病態内科学(第2内科))
山崎 力 (東京大学大学院 医学系研究科臨床疫学システム講座)
山科 章 (東京医科大学 循環器内科 (第2内科))

◆ 第63回日本心臓病学会学術集会事務局

東京医科大学 循環器内科
会 長 山科 章
事務局 長 近森大志郎
事 務 局 高田 佳史
渡邊 雅貴

◆ 各賞選考委員（五十音順）

顕彰委員会

委員 長	佐野 俊二	（岡山大学大学院 心臓血管外科）
委員	赤阪 隆史	（和歌山県立医科大学 循環器内科）
	丹羽公一郎	（聖路加国際病院 心血管センター 循環器内科）
	福田 恵一	（慶應義塾大学 循環器内科）
	山本 一博	（鳥取大学 病態情報内科）
	吉田 清	（心臓病センター榊原病院 循環器内科）

上田賞・学会優秀論文賞選考委員

選考責任者	福田 恵一	（慶應義塾大学 循環器内科）
選考委員	大石 充	（鹿児島大学大学院 心臓血管・高血圧内科学）
	荻野 均	（東京医科大学 心臓血管外科）
	佐藤 徹	（杏林大学 循環器内科）
	清水 涉	（日本医科大学 循環器内科学）
	竹石 恭知	（福島県立医科大学 循環器内科）
	長谷部直幸	（旭川医科大学 循環・呼吸・神経病態内科学）
	宮崎 俊一	（近畿大学 循環器内科）
	山本 一博	（鳥取大学 病態情報内科）

Journal of Cardiology 編集長

伊藤 浩（岡山大学大学院 循環器内科学）

Young Investigator's Award (YIA 選考委員)

選考責任者	赤阪 隆史	（和歌山県立医科大学 循環器内科）
選考委員	石井 正浩	（北里大学 小児科）
	大手 信之	（名古屋市立大学 循環器内科）
	尾辻 豊	（産業医科大学 循環器内科）
	小林順二郎	（国立循環器病研究センター 心臓血管外科）
	小林 欣夫	（千葉大学 循環器内科）
	斎藤 能彦	（奈良県立医科大学 第一内科）
	彗田 浩	（福井大学病態制御医学講座 循環器内科学）
	筒井 裕之	（北海道大学大学院 循環病態内科学）
	中嶋 憲一	（金沢大学附属病院 核医学診療科）
副理事長	代田 浩之	（順天堂大学医学部 循環器内科）

Case Report Award 選考委員

- 委員長 増山 理 (兵庫医科大学 内科学 循環器内科)
阿古 潤哉 (北里大学医学部 循環器内科)
池田 隆徳 (東邦大学内科学講座 循環器内科)
石井 正浩 (北里大学医学部 小児科)
井上 晃男 (獨協医科大学 心臓・血管内科)
岩永 史郎 (埼玉医科大学国際医療センター 心臓内科)
大石 充 (鹿児島大学大学院 心臓血管・高血圧内科学)
大手 信之 (名古屋市立大学大学院医学研究科 心臓・腎高血圧内科学)
荻野 均 (東京医科大学 外科学第二講座)
尾崎 行男 (藤田保健衛生大学 循環器内科)
久保 亨 (高知大学 老年病科)
栗田 隆志 (近畿大学 循環器内科)
後藤 信哉 (東海大学 内科学系)
清水 渉 (日本医科大学 内科学 循環器内科)
瀬尾 由広 (筑波大学 循環器内科)
竹石 恭知 (福島県立医科大学 循環器・血液内科学講座)
彗田 浩 (福井大学 病態制御医学講座 循環器内科学)
田邊 一明 (島根大学 循環器内科)
田邊 健吾 (三井記念病院 循環器内科)
内藤 由朗 (兵庫医科大学 内科学 循環器内科)
中村 真潮 (村瀬病院 循環器内科)
野上 昭彦 (筑波大学 循環器内科)
福田 宏嗣 (獨協医科大学 心臓・血管外科)
福本 義弘 (久留米大学医学部 内科学 心臓・血管内科部門)
堀井 泰浩 (香川大学 心臓血管外科)
松居 喜郎 (北海道大学 循環器・呼吸器外科学)
松原 広己 (岡山医療センター 循環器科)
松宮 護郎 (千葉大学大学院医学研究院 心臓血管外科学)
三谷 義英 (三重大学大学院医学系研究科 小児発達医学)
宮地 鑑 (北里大学医学部 心臓血管外科)
森野 禎浩 (岩手医科大学 内科学講座 循環器内科)
山本 一博 (鳥取大学 病態情報内科)
横井 宏佳 (福岡山王病院循環器センター 循環器内科)